

平成22年度(10月～12月)

市の主要事業のあゆみ

経済成長戦略の推進

《平成22年10月～12月の取組み》

経済成長戦略事業の中で、今回は労働力確保の支援について紹介します。

■労働力確保の支援

市では、少子高齢化が進行している上に、大学などへの進学を機に地域経済の担い手である若者の流出に歯止めが掛からない状態にあります。

一昨年来、いまだ雇用環境は厳しい情勢ですが、新しい時代を担う人材の確保と育成は大変重要な課題です。

そのため、若者のUIJ^{ユニアライジ}ターンを促進し、市の将来を担う若年者の雇用の安定を図る取組みを進めています。

《概要》

■企業ガイドブックの作成、PR

市内企業を広く周知し、市内外の若年労働者を確保するため、「豊岡市企業ガイドブック2021」を作成

○掲載企業数：58企業

生物多様性関連事業の推進

《経緯・趣旨》

「国際生物多様性年」にあたり、10月には名古屋市で「生物多様性条約第10回締約国会議(CBD/COP10)」が開かれました。同会議などで、豊岡の取組みは生物多様性保全の代表的な例として国内外で高く評価されました。

《平成22年10月～12月の取組み》

■SATOYAMA教育インシアティブ(10月5～8日、豊岡市)

・東京大学、国連大学高等研究所、市主催
・アジアの環境リーダー育成プログラムや公開シンポジウム
・180人参加(研究者34人含む)

■CBD/COP10関連事業(名古屋市)

○生物多様性交流フェア(10月11～29日)
・新潟県佐渡市、山口県周南市、鹿児島県出水市、本市共同出展
・6、565人来場

○ステージイベント「生きも

のが息づく農業と食のおいしい関係(10月24日)
・パネリスト：中貝市長

○「生物多様性国際自治体会議」分科会(10月25・26日)

・中貝市長が取組み発表。岡議長も参加
・31カ国から200を超える団体が参加、うち国内16団体・海外36団体が発表

○COP10サイドイベント(10月27日)

・中貝市長が取組み発表、コウノトリ育むお米のおにぎり配布

○「第4回コウノトリ未来・国際かいぎ」(10月30日・31日、豊岡市)

・コウノトリ、環境創造型農業、環境経済、子ども・未来、市民の5項目の将来目標を含む「コウノトリ宣言」を採択

・国内外の約3千人参加
・関係自治体会議(国内9自治体)、市民かいぎ(国内17団体)も開催

《今後の予定》

「コウノトリ宣言」の将来目標を視野に、市民との連携強化を図りながら取組みを進めます。

防災の取組み

《平成22年10月～12月の取組み》

■防災ワンポイント放送の実施

○FMジャングル放送
7月5日～10月15日の放送分を毎週月～金曜日の朝夕5分間再放送

○FMジャングルホームページ

(<http://www.764.fm>)過去の放送をいつでも聞くことができます。

【10月の放送】

・10月4～8日：防災行動
・10月11～13日：消防
・10月14・15日：災害医療

■職員研修の実施

職員の災害対応能力を高めるため、係長級以上の職員を対象として防災研修(年間7回程度)を実施しています。

【10月～12月の研修】

・10月1日：防災対策の現状、避難と情報
・12月24日：防災行動

■台風23号メモリアル事業(6回目)

・10月24日、豊岡小学校グラウンド(大石りくまつり会場)開催

新庁舎建設事業の推進

《平成22年10月～12月の取組み》

■事業の進捗状況

新庁舎の本体工事に加えて、現本庁舎の改修、駐車場の整備、外構、仮庁舎の改修および既存庁舎の解体などについて、より詳細な検討を行ってまいりました。

このほど、実施設計が完了し、12月21日に工事請負契約に関する入札公告を行いました。入札は、工事を3工種（建築・電気・機械）に分離し、より多くの市内業者が参加できるように、大手企業との特定建設工事共同企業体を結成して共同施工により実施することとしました。

■仮庁舎移転の状況

○8月下旬

・城南町仮庁舎（豊岡健康福祉センター内）へ：コウノトリ共生部、都市整備部、教育委員会、農業委員会事務局

・北庁舎へ：生活環境課

・南庁舎別館へ：新庁舎建設室

○12月末

豊岡駅前広場整備事業

《平成22年10月～12月の取組み》

市とJR西日本で次の整備を進めています。

■市

○地盤改良工事（12月17日着手）

■JR西日本

○新駅舎建築工事



▲新庁舎イメージ図

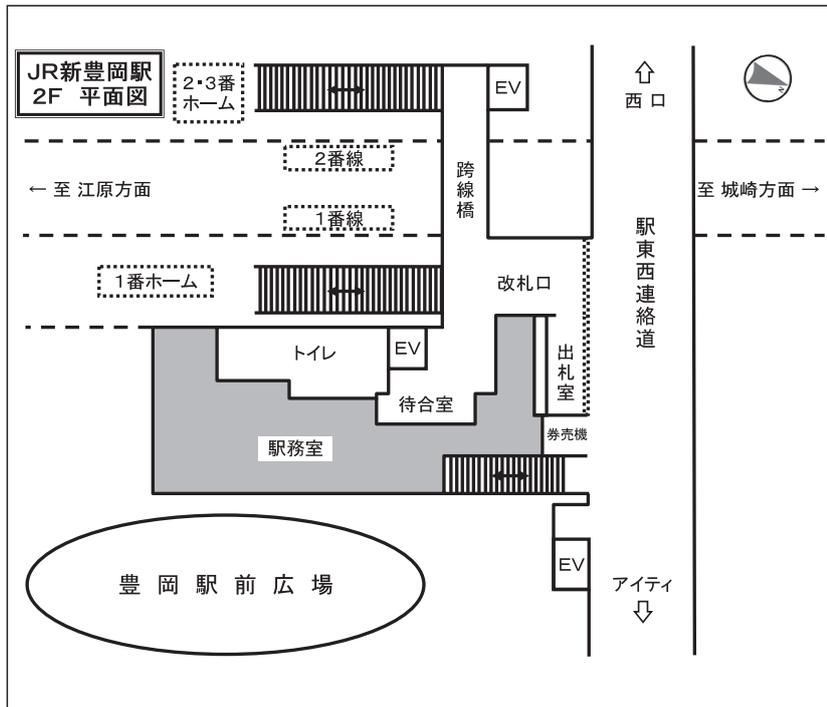
《今後の予定》

■既存庁舎の解体撤去工事

1月～3月に、東庁舎、南庁舎（木造部分）、消防会館などの解体撤去工事を行います。

■新庁舎建設工事

2月8日に入札を執行し、3月議会で議決を経た後、新庁舎建設工事、現本庁舎改修工事などに着手します。



▲新駅舎は改札が2階に設けられます。駅東西連絡道から出入りし、エレベータまたは階段でホームに降りられます。



▲新豊岡駅舎がお目見え

【内容】

・平成16年台風23号水害、平成21年台風9号水害の災害写真展示
 ・陸上自衛隊姫路駐屯地の協力による災害救助用資機材展示やカレーライスの炊き出し試食体験（550食）

《今後の予定》

市では、台風23号の水害経験を風化させることなく、防災・減災対策に生かしていくため、引き続き、災害文化の伝承についても取組みを進めていきます。



▲炊き出しのカレーを食べながら、災害への備えを再認識

《今後の予定》

■市

○地盤改良工事（今年度末完成予定）

■JR西日本

○新駅舎建築工事（2月完成予定）

○現駅舎解体工事（今年度末完了予定）